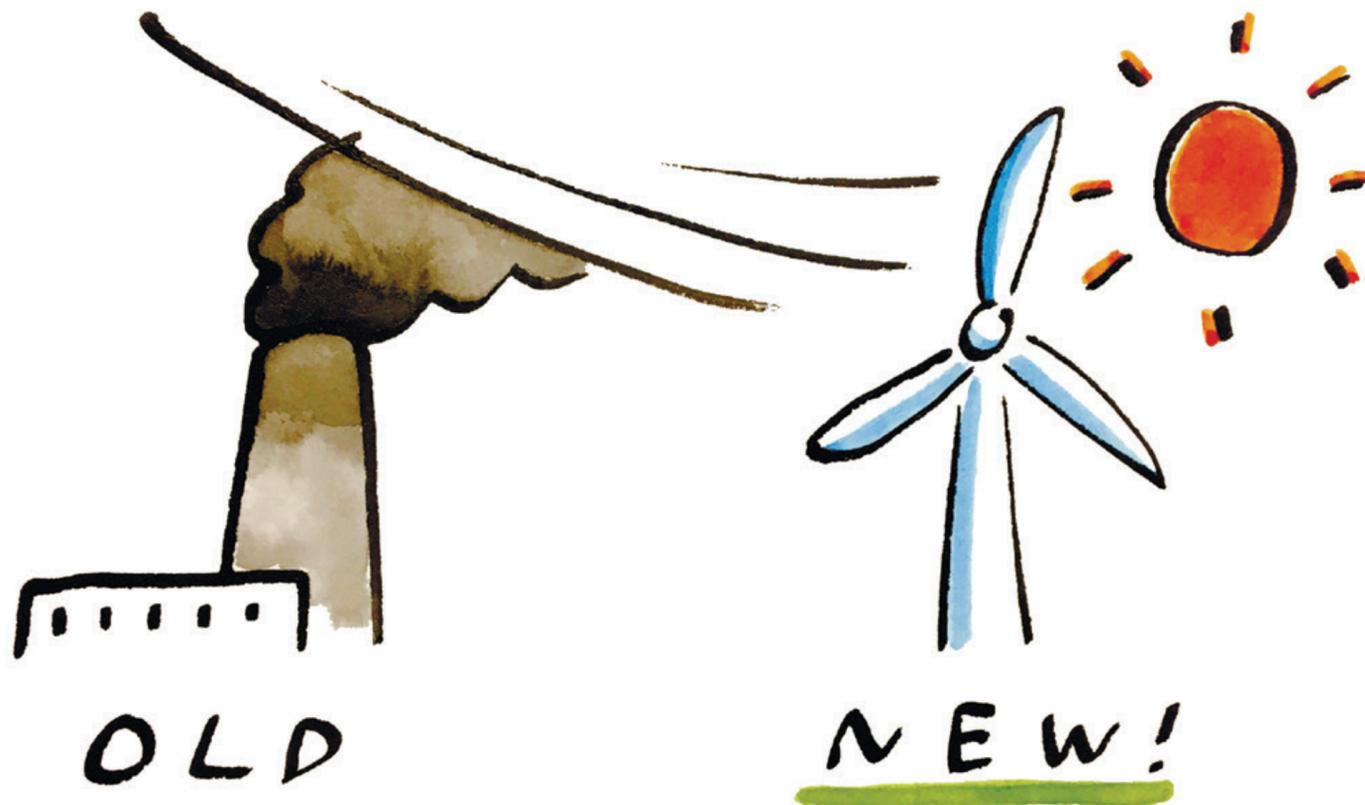


# GO! NEW ENERGY

## Good bye! OLD ENERGY



### いま、日本に石炭火力発電所が 35基も計画されていることを、知っていましたか？

集中豪雨や洪水、巨大台風襲来、猛烈な夏の暑さに冬の到来の遅れ……世界中で起こる異常気象の背景にあるのは、地球温暖化による気候変動です。その最大の原因の一つが、石炭火力発電所。「石炭？まだ使われていたの？」と思う方も多いかもかもしれません。他の火力発電所と比べてもCO<sub>2</sub>の排出量が多く、天然ガスの約2倍に相当する石炭火力発電所が、日本にはすでに100基以上。さらに日本では、16道県31ヶ所で35基の大規模な火力発電所の建設計画が進んでいます。その規模は、設備容量の合計で1,879.5万kWとなり、これらの建設が進み、もし稼働すれば、年間で推計1億トン以上のCO<sub>2</sub>が排出されることとなります。\*1 この量は日本の2016年のCO<sub>2</sub>総排出量\*2の約8.3%に相当する膨大な量で、削減目標を達成できないどころか、増加していくことになると環境省も指摘しています。\*3 各地域周辺の近隣住民だけでなく広範囲に拡散する大気汚染の影響、健康被害も懸念されています。私たちは、この計画がキャンセルされ再生可能なエネルギーにシフトしていくことを応援したいと思います。

建設計画地／北海道(釧路市)、秋田県(秋田市・能代市)、福島県(新地町・相馬市・広野町・いわき市)、茨城県(鹿嶋市・東海村・神栖市)、千葉県(千葉市・袖ヶ浦市)、神奈川県(横須賀市)、愛知県(武豊町)、三重県(四日市市)、兵庫県(神戸市)、島根県(浜田市)、広島県(竹原市・海田町)、山口県(周南市・宇部市・防府市)、福岡県(北九州市)、長崎県(松浦市)、宮崎県(延岡市)

\*1 石炭発電所ウォッチ<https://sekitan.jp/plant-map/> \*2 2016年度(平成28年度)の温室効果ガス排出量(速報値)<http://www.env.go.jp/earth/ondanka/ghg-mrv/emissions/gaiyou0727.pdf>  
\*3 電気事業分野における地球温暖化対策の進捗状況の評価の結果について<https://www.env.go.jp/press/105307>

#### 日本の石炭火力発電所建設計画



### 石炭火力発電が必要ない3つの理由

「石炭火力は問題だが、電力はやはり必要だし、特に原発が止まっている中で火力発電所は「必要悪」じゃないの？」と思うひともいるかもしれませんが、以下のような理由から石炭火力発電所を新規で建設する必要はまったくないといえます。

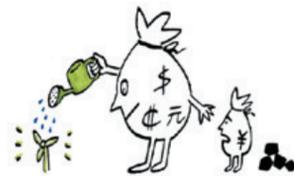
#### 1 電気は足りています！

まず、現状では既存の電源で、私たちのいまの生活に必要な電力需要は十分まかなえています。しかも省エネが進み、電力需要は2010年頃に比べて1割程度減っています。現在、日本のエネルギーシステムは再生可能エネルギーを「主力電源化」することがめざされ、実際その割合も増えており、新たに石炭のように環境に最も悪い電源を開発する必要性は全くありません。



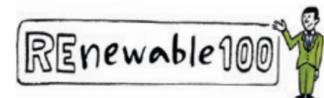
#### 2 パリ協定で「脱炭素社会」を目指す時代へ

「持続可能な開発目標(SDGs)」やパリ協定に基づいて、国際社会は化石燃料からの脱却をめざし、様々な国が、まず石炭火力発電所を廃止するという方向に動きはじめました。例えば、イギリスは2025年、フランスは2021年、カナダは2030年までに既存の石炭火力発電所をすべて廃止することを宣言しています。このほか、米国などの州でも同様の動きがあります。また、金融機関や投資家は、化石燃料関連企業からの投資撤退をすすめ、融資を行わない方針を出し始めています。COP24でも石炭火力への国際的な風当たりは強く、今後国、自治体、企業、市民によって、急速に「脱化石燃料」の時代へと舵がきられているのです。



#### 3 再エネ100%を目指す企業が増えています

いま、電力を大量に使うグローバル企業は、率先して「再生可能エネルギー100%」を目指し、「RE100」のようなイニシアティブに参加しています。その数は150社近くにのぼります。こうした企業は自社の電源だけでなく、部品の製造先の子会社や流通の段階でも再生可能エネルギー100%であることを条件とするケースが増えています。こうした、クリーンなエネルギーを求めるグローバル企業から見ると、石炭火力発電のような電源を残し続ける日本は、事業撤退の対象とされかねません。石炭を存続することこそが、日本の産業全体を衰退させていく可能性があると言っても過言ではありません。



詳しくはこちら

石炭.jp

<https://sekitan.jp>

